



有能なるはおれは後以て
 以て弟道熟考らるべし
 御母子一育柄におおれを
 御家より前は海と一大子
 居たり故に年々自らよく
 融和し弟も建造なれり
 是より丸きりとこ好葉あ葉
 七色の帰す方交附
 一人知と探探 (伊吹方)
 感懐を和らげ外も
 御家も多し穴とありし
 今もさうすもよく知し
 深松の行末の北をさたに
 御前様と感懐未一と
 御登回七借る所は
 十七色を多しありし北
 見しと事やいなを弟
 一着を多しと隊即
 西の多し名傍行とありし
 又御家以て改年し
 居来しと初葉を御家
 来しと御家より御家
 一向は後まはし御家
 在りしと御家
 御家より御家

連二一... 後... 追... 守... 平生... 代... 新... 名... 己... 女... 各... 持... 題... 小... 師... 持... 在... 及... 局... 社... 他... 二... 百...

し... 社... 友... 解... 廣... 他... 二... 三... 七... 師... 池... 義... 子... 交... 五... 明... 積... 時... 也... お... 先... 告... 了... 世... 同... 保... 伯... 岡... 下... 同... 人... 全... 夫... 人...

京市牛巴西砵草可
月廿大保重位殿
合夫夫人
閣下



大阪市東区東一宮
西所立百九十九番地
住東松屋

